

溶接補修工事施工届書

年 月 日

山口県知事 殿

事業所長

施設(装置)名		機器名称・番号	
製作年月日・製作所名称			
設計条件(材質・圧力・温度・肉厚・内容物)	材質:	肉厚:	内容物: 設計圧力: 設計温度:
補修前の検査結果概要 (詳細は別紙に記載)			
工事施工期間		年 月 日～ 年 月 日	
工事施工業者の名称			
工事施工内容 (詳細は別紙に記載)			
工事施工上の安全対策 (詳細は別紙に記載)			

備考

- 1 欠陥が発生した設備の図面、欠陥の状況・発生原因を示す書面等を添付すること。
- 2 補修要領の詳細(欠陥除去、開先加工、溶接要領、溶接棒、溶接者の資格、溶接後の肉厚確認、耐圧試験、非破壊検査、気密試験、次年度の耐圧性能検査等)を記載した書面を添付すること。

溶 接 補 修 工 事 施 工 届 書

年 月 日

山口県知事 ○○○○ 殿

○○○○株式会社○○工場
事業所長 取締役工場長 ○ ○ ○ ○

施設(装置)名	○○○○製造施設	機器名称・番号	○○貯槽(TK-01)
製作年月日・製作所名称	昭和○年○月製作、○○○株式会社 ○○製作所		
設計条件(材質・圧力・温度・肉厚・内容物)	材質:SPV○○、肉厚:○○mm、内容物:○ガス 設計圧力:○○MPa 設計温度:○○℃		
補修前の検査結果概要 (詳細は別紙に記載)	MT検査で○○溶接線の○○部に割れを発見したため、グラインダーで除去したところ、欠陥深さが○○mmであったので溶接補修する。		
工事施工期間	○○年○○月○○日～ ○○年○○月○○日		
工事施工業者の名称	○○○株式会社 ○○製作所		
工事施工内容 (詳細は別紙に記載)	欠陥部を溶接により肉盛り補修し、肉厚確認後に耐圧試験、非破壊検査(MT、RT)、気密検査を実施して異常がないことを確認する。		
工事施工上の安全対策 (詳細は別紙に記載)	作業手順を定め、火気使用に係る災害防止のために貯槽周囲に防災シートを設置し、監視人を置いて安全確保に努める。		

備考

- 1 欠陥が発生した設備の図面、欠陥の状況・発生原因を示す書面等を添付すること。
- 2 補修要領の詳細(欠陥除去、開先加工、溶接要領、溶接棒、溶接者の資格、溶接後の肉厚確認、耐圧試験、非破壊検査、気密試験、次年度の耐圧性能検査等)を記載した書面を添付すること。